



令和5年定例会3月会議

人と人との絆を取り戻す令和5年度予算可決 …2	
4会派が登壇 代表質問 ……………13	
3議員が登壇 一般質問 ……………18	
育ててくれた わがまち 久御山 ……………24	

【表紙写真：まちのがっこう 未来のダンサーにっこり】

5月特別会議・6月会議の予定

5月17日(水)	議会人事
6月14日(水)	議案提案
15日(木)	一般質問
16日(金)	一般質問
22日(木)	総務事業常任委員会
23日(金)	民生教育常任委員会
26日(月)	予算決算常任委員会
29日(木)	議案採決

※日程は追加・変更することがあります。

本会議や予算決算
常任委員会の映像配信
久御山町議会ホームページから
録画映像がご覧いただけます。



定例会
3月会議

人と人との絆を取り戻す 令和5年度予算可決

子ども家庭 総合支援拠点事業

24万円

子育てに悩みや不安を抱える保護者を対象に、親子の関係性や子どもとの関わり方などを学ぶため、講話やグループワークなどを内容とするペアレント・トレーニングを実施する。

対象者：子育てに悩みを抱え受講を希望する4・5歳児の保護者

実施方法：講話、グループでのセッション、振り返りなど、年8回
おこなう

Q 目的には「虐待を受けている児童を早期に発見し、迅速な対応を図る」とあるが、この事業での効果をどのようにみているのか。

A 子どもたちとの関わりで難しいことがある場合に、それが虐待に結びついていく可能性もあると考え、虐待の早期予防という観点でこの事業をはじめたい。



定例会3月会議は、町長から令和5年度当初予算や令和4年度補正予算、条例制定・改正などの提案があり、議会運営委員会から個人情報保護の条例制定や議員報酬などの条例改正を提案。慎重審議のうえ原案通り可決しました。
代表質問では4会派、一般質問では3議員が施政方針や町政課題について質問しました。

自治会活動支援事業

300万円

各自治会の課題把握や、自治会活性化の検討に向けての重要なツールとなる自治会カルテを、令和4年度に京都府立大学との連携で作成した。令和5年度はそれを更新し、地域課題の分析に活用する。

また、地域の絆をつなぐための取り組みや地域の課題解決の取り組みをおこなう地域の活動を、地域のきずな再構築支援事業補助金により支援する。

Q 自治会カルテは全て作成されたのか。

A 38自治会全て作成できている。

Q 地域のきずな再構築支援事業補助金は、どのような絆の再構築を考えているのか。

A コロナ禍で夏祭りなど地域での事業ができなかったため、もう一度実施をしていただいたり、違う取り組みを、というような自治会があるので、コロナ前のような状態に戻せるようにと考えている。



【地域のきずな再構築支援事業補助金の対象事業】

1. 地域住民（自治会）の交流のために取り組む事業
夏祭りの開催、レクリエーション事業の開催、町施策と協働する事業（町民運動会への参加・大学サークルと連携したスマートフォン教室の開催など）
2. 地域福祉のために取り組む事業
高齢者の見守り、居場所づくり（カフェ・おしゃべり会）、子ども向けのイベントの開催など
3. 自治会加入促進・自治会活動継続のために取り組む事業
加入促進チラシの作成、自治会勉強会などの開催
4. 感染症対策のために取り組む事業
公会堂（集会所）の換気機能の強化など
※人件費、自治会の経常的な運営経費、食糧費、施設等整備費用は対象外

令和5年度 当初予算

会計		予算額	対前年度 増減率(%)	
一般会計		74億8000万円	▲5.4%	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	19億1140万円	▲3.3%	
	三郷山財産区	2036万円	63.9%	
	介護 保険	保険事業勘定	16億5770万円	3.3%
		介護サービス事業勘定	1200万円	▲0.8%
	後期高齢者医療	3億1220万円	3.8%	
企業会計	水道事業	9億4124万円	0.2%	
	下水道事業	12億8759万円	16.2%	
合計		136億2249万円	▲1.7%	

*万円未満は四捨五入(▲=減額)

小・中学校学力向上対策事業

32万円

「教師力向上スーパーバイザー」を各校の要請により配置し、授業、その他の教育活動の観察を通して、指導・助言することにより、教師力向上を図る。また、教職員の悩みなどの相談にも応じ、支援することで教職員の精神的な負担軽減を図る。

Q 何人が対応し、どの程度の頻度で事業展開をされるのか。

A 2名で9ヶ月間、回数は月1回以上を予定している。

公共交通推進事業

761万円

路線バスの利便性向上を図るため、町内バス停の環境整備をおこなう。ふるさと応援基金を活用し、バス停の上屋を設置する。

Q 高額な印象だが、こういったものになるのか。

A 北川顔の府道宇治・淀線沿いにあるバス停の上屋に近いイメージで考えている。

Q 令和5年度は1カ所設置とのことだが、場所はどこか。

A 現時点では久御山高校前のバス停を予定している。

道路橋梁維持管理事業

150万円

通学路交通安全プログラムに基づく通学路交通安全対策工事を実施することにより、通学路の安全性の向上に努める。また、ウォーキングルート修繕整備工事を実施し、歩くまち「くみやま」の推進に努める。

Q 具体的な工事箇所は決まっているのか。

A 通学路交通安全対策工事は、毎年開催の通学路安全推進会議で新たに出されたものに対応する。

ウォーキングルート修繕整備工事は、令和4年度は水と緑の回廊の段差の解消工事をおこなった。今後も住民参加型の歩くまち「くみやま」推進協議会の意見をいただいで対応したい。安全に歩いてもらえるよう段差の解消や車止めの設置などを視野に入れている。



配水管幹線整備事業

9651万円

浄水場から避難所などの重要給水施設までの重要管路の耐震化を推進することにより、大規模災害時にも安全で安心な水を安定的に供給する。

Q 工事はどこの区間になるのか。

A 久御山中学校に配水する給水管の耐震化工事をおこなう。

まちの駅施設運営・維持管理事業

638万円

農産物等直売や、コワーキングスペースなど、まちの駅クロスピアくみやまの利活用のための社会実験を令和4年度に引き続き実施する。

Q コワーキングスペースについて、利用者が少なかったが令和5年度は何か改善するのか。

A 個別でリモート会議ができるようにしてほしいとの意見が多かったため、ブース設置などを充実させ、利用してもらうことを目指している。

議会活性化事業

941万円

久御山町議会は開かれた議会への取り組みのため、議会をより身近に感じていただけるように、平成27年度から本会議のインターネット中継や録画映像の配信をおこなってきた。

さらに令和3年度、通年議会の本格実施により委員会活動の充実がはかられたことから、委員会の映像配信もおこなうこととし、予算決算常任委員会の録画映像の配信を試行的に議場においておこなってきた。

令和5年度は、総務事業常任委員会や民生教育常任委員会の録画映像配信を見据え、主な開催場所である第2委員会室の設備更新工事をおこなう。



定例会 3月会議

◆芦田 祐介議員

「子育てするなら久御山町」といわれるような予算配分とすべての人にやさしいまちづくりを！

◆岩田 芳一議員

新型コロナウイルス・物価高騰による影響において住民生活を守る施策に全力で取り組んでいただきたい。

◆内田 孝司議員

コロナ禍に加え、物価高騰や円安による、住民の負担増加に対する支援を引き続き求める。

◆篠田 久和議員

変化する久御山町に、素晴らしい未来になるような予算に期待します。

◆島 宏樹議員

これまでの住民負担軽減施策も継続し、希薄化した絆の再構築予算として大いに期待する。

◆田口 浩嗣議員

御牧校区人口減での消滅阻止施策を10年訴えた。今後市街化調整区域の住環境整備の検討に期待！

◆巽 悦子議員

まちづくりセンター整備費27億6500万円を審議なしでも可とする継続費での提案は認めない！

ひとつひとつ
ひびかせて
言わせて
新年度予算

◆戸川 和子議員

まちづくりセンターに期待し、誰ひとり取り残さない施策実現に向けた予算執行を望む。

◆中井 孝紀議員

高校生（満18歳）まで医療費の無償化が進み、子育て支援の充実が図られてきたことを評価する。

◆中野 ますみ議員

公共交通の利便性一予約もいらず気軽に乗れる、のってこバスの復活を求めます。

◆林 吉一議員

安定した農業経営を継続できるよう引き続き農業支援をお願いいたします。

◆樋口 房次議員

不交付団体の強みを活かした予算執行としてほしい。スピード感を持った絆の再構築に期待する。

◆松尾 憲議員

まちづくりセンター整備、膨れ上がる予算27億6500万円とは、ちよつと待つて考え直すべきだ。

◆松本 義裕議員

希薄化した「人と人との絆」を取り戻すための積極的な予算、『絆の再構築予算』執行に期待。

討論

一般会計予算討論（要旨）

反対

松尾 憲議員

まちづくりセンター整備工事は審査が必要

まちづくりセンター整備工事については、今後の本町の財政計画に大きな影響を及ぼすものである。

より丁寧な審査が必要であり、継続費提案は不十分である。

反対

巽 悦子議員

住民の声に耳を傾けた行政を

新市街地整備ではなく、安心して農業が続けられる施策が必要。中央公園整備については公共的な役割を守るか疑問。学校への教職員の増員が必要。まちづくりセンター整備は、住民の声に耳を傾けることを強く求める。

賛成

林 吉一議員

『絆の再構築予算』と位置付けた積極的な予算

家庭の支援施策を充実して出生者数の増加を目指され、新市街地みなくなるタウン整備などみらいに進化するまちづくりも積極的に推進されている。堅実な財政基盤を構築し、まちづくりの力強い推進を期待する。

令和4年度 補正予算

ふるさと応援推進事業

1250万円

ふるさと納税の寄附金が増加したことによる返礼品や基金への積み立て。

Q 令和3年度の寄附が3,818件で令和4年度は3,500件の見込みとされている。件数は減っているが、単価が上がっているということか。

A 高額な返礼品に人気が集まる傾向があり、件数は減ったが金額が増加した。



ごみ処分手業

▲285万円

歳入の増収による、城南衛生管理組合負担金の減額。

Q 久御山町のごみ処理の量に関係があるということか。

A 焼却施設における発電収入や、資源化物（鉄・アルミ缶・ペットボトル）の売り払い収入の増加で、負担金が減額された。



農産物直売所運営補助事業

95万円

クロスピアくみやま販売コーナーの収入減と人件費増額による補助金の増額。

Q 今までクレジットカードやスマートフォンでの支払いもできたが、現金のみの支払いに変更されたことは時代に逆行している。それが売り上げの減少につながったとも考えるが、なぜ現金のみなのか。

A 手数料の関係で利益が上がらず判断された。売り上げが低い状態が続いているので、クロスピアくみやまの社会実験などを通してこの現状を改善できればと動いている。



内水排除対策事業

▲2020万円

みなくるタウンの進捗に合わせ、調整池の基本設計業務を次年度に繰り越すもの。

Q 場所や規模の計画はされていたのか。

A みなくるタウンの第1期の区域内に予定しており、公共用地を有効利用して設置していきたいと検討している。

こども園運営事業（バス借上料）

▲150万円

春の遠足でバス利用がなかったことから減額するもの。

Q 金額が高いように感じるが、もともと遠足の回数はどう考えていたのか。

A 春の遠足が徒歩に変更となった。遠足1回でも1園で3～5歳が行くため、3園分の金額となる。



令和4年度補正予算

区分		補正額	補正後の額	
一般会計（第8号）		▲3035万円	86億1161万円	
特別会計	国民健康保険〈事業勘定〉（第4号）	▲1308万円	20億480万円	
	三郷山財産区（第3号）	▲1万円	2719万円	
	介護保険（第2号）	▲993万円 〈保険事業勘定〉	16億8524万円 〈保険事業勘定〉	
	後期高齢者医療（第2号）	190万円	3億1701万円	
企業会計	水道事業（第5号）	収益的収入	▲680万円	6億1770万円
		収益的支出	▲805万円	6億7144万円
		資本的収入	▲176万円	1億746万円
		資本的支出	▲2559万円	2億3380万円
	下水道事業（第5号）	収益的収入	100万円	7億9675万円
		収益的支出	▲3353万円	7億2279万円
		資本的収入	▲3563万円	1億3141万円
		資本的支出	▲4297万円	3億685万円

* 万円未満四捨五入

令和4年度補正予算は、年度末精査が主な内容です。



3月会議にて、議会運営委員会（戸川和子委員長）から以前より検討していた3議案を提案しました。議案の主な内容についてお知らせします（本会議での採決結果は12ページ参照）。

委員会提出議案第1号 議会の個人情報の保護に 関する条例制定

「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」による「個人情報の保護に関する法律」が改正されることになった。

しかし、改正後の「個人情報の保護に関する法律（改正個人情報

保護法）」は地方議会は適用除外となり、各議会ごとに必要な事項を定めることが必要になったため、条例制定をおこなうこととなった。

委員会提出議案第2号 議会議員の報酬及び費用弁 償等に関する条例一部改正

この条例は最近の諸情勢を勘案し、議員の報酬を見直すために改正するものである。

議員の報酬額の見直しについては、9年前の平成26年3月に、前年末の久御山町特別職報酬等審議会（※）の1万円引き下げのべきとの答申を受け、議員報酬の引き下げ（29万円↓28万円）をおこなった。

その後は据え置きとなっていたが、昨年末の久御山町特別職報酬等審議会で、報酬額を4千円引き上げるべきとの答申があり、答申結果を尊重し答申のとおり引き上げ（28万円↓28万4千円）をおこなうこととなった。

委員会提出議案第3号 議会政務活動費の交付に 関する条例一部改正

政務活動費は、住民相談や調査研究など町政の課題及び住民の意思を把握し、町政に反映させる議員活動などに対して交付されている。

会派所属議員と無会派議員の金額に差をなくすため、交付額を、議員一人につき一律の月額5千円にすることとなった。



※久御山町特別職報酬等 審議会とは

●町長の諮問に応じ議員の報酬等を審議するため設置（第1条）

●審議会の意見を

聴かなければならない（第2条）
議会議員の報酬、町長や副町長及び教育長の給料の額に関する条例を議会に提出するときは、事前に報酬などの額について、「審議会の意見を聴くものとす」と定めている。

●審議会の構成は7名（第3条）

久御山町内の公共的団体等の代表者、そのほか住民のうちから必要の都度、町長が任命する。
（町特別職報酬等審議会条例より）





3月8日に開かれた総務事業常任委員会（林吉一委員長）では、付託された9議案の審議（本会議での採決結果は12ページ参照）と、行政報告を受けました。付託された議案のうち、特に活発な質疑のあった議案審査について報告します。

一般職の任期付職員の採用等に関する条例制定について

- Q** 特定任期付職員の採用予定はあるのか。
- A** 今のところ必要ないと考える。
- Q** 会計年度任用職員との違いは、イメージとしては任期の限られた正職員ということになる。
- A**

個人情報の保護に関する法律施行条例制定について

情報公開・個人情報保護審査会条例制定について

情報公開条例一部改正について

- Q** 地方公共団体が独自の定義が許容されないのはなぜか。
- A** 法改正の主旨そのものが、統一性を図るものであるため。
- Q** 個人情報保護委員会とは、改正後の総括組織である。
- A**

森大内地区地区計画区域内における建築物の制限に関する条例一部改正について

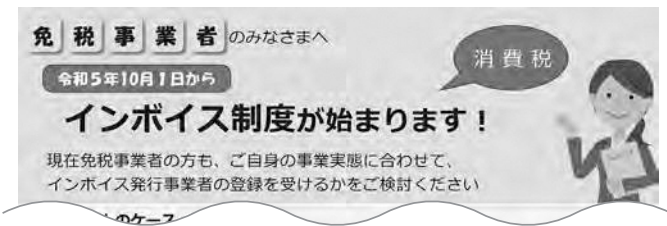
- Q** なぜ区域内の高さ制限が大幅に変更されるのか。
- A** ホテル誘致の実現のため。
- Q** 新たな地区設定をしているのはなぜか。住居地に近いが、利用目的により変更した。住居に影響のない範囲で国道からの導線を考えた。
- A**

◆休会中の事務調査／1月25日 **テーマ：インボイス制度について**

総務事業常任委員会は、休会中の事務調査として、令和5年10月1日からはじまるインボイス制度について宇治税務署から職員を招き、住民・事業者に対する影響について調査した。

- ◆インボイス（適格請求書）とはー**
売手が、買手に対し正確な適用税率や消費税額を伝えるための手段であり、一定の事項が記載された請求書や納品書その他これらに類するものをいう。
- ◆インボイス発行事業者登録制度**
インボイスを交付できるのは、インボイス発行事業者に限られ、発行事業者となるためには、登録申請をおこない、登録を受ける必要がある。なお、課税事業者でなければ登録を受けることはできない。
- ◆仕入税額控除とはー**
消費税の課税売上にかかる消費税から課税仕入にかかる消費税を控除すること。つまり、課税売上の消費税が1000円で、課税仕入の消費税が200円であれば、差額の800円を納税する。この200円が、仕入税額控除の額となる。

- <質疑より>**
- Q** クレジットカード利用明細は適用されないのか。
- A** 従来より、仕入税額控除は適用されない。クレジットカード事業者は代金回収業者となるため。
- Q** 免税業者が課税業者となるときにソフトの斡旋など支援体制はないのか。
- A** 税務署としては管轄外、個人個人の判断となる。
- Q** 登録申請の提出状況はどの程度か。
- A** 課税事業者に関してのみになるが、12月末時点で法人・個人合わせた全体で7割5分である。



民生教育 常任委員会 REPORT 3月9日

3月9日に開かれた民生教育常任委員会（巽悦子委員長）では、付託された4議案の審議（本会議での採決結果は12ページ参照）と、行政報告を受けました。主な質疑について報告します。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正

- Q** これまで食中毒の予防、感染症のまん延防止は。
- A** 「指導員手引き」を作成し対応してきた。
- Q** 「安全計画」の策定はどのよう
- A** 策定義務が付加されたが、令和5年度は努力義務期間。一年間かけて策定し、指導員、保護者に周知する。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例一部改正

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正

- Q** 現行第13条（懲戒に係る権限の濫用禁止）の削除は。
- A** 民法第822条が見直され、削除となったため。
- Q** 民法では、親権者による子への懲戒禁止だが。
- A** 施設長が、親権代行のため。

国民健康保険条例一部改正

- Q** 加算額が、上限3万円とは。
- A** 産科医療補償制度の掛け金は、令和4年1月以降、補償対象の個別審査が一般審査に統合され、現在、1分娩当たり1万2千円のため。



◆休会中の事務調査／1月26日 テーマ：「はぐくみ」と教育委員会の連携

民生教育常任委員会は、休会中の事務調査として、令和3年度設置のくみやま子育て応援センター「はぐくみ」と教育委員会との連携について調査した。

＝具体的な支援とは＝

- ◆「妊娠届」～1歳未満児では…
保健師が対象となる母親と直接面談し、育児不安などを持っておられる場合には、希望なども聞きながらパパ&ママ教室などの事業の利用を提案する。
その後も定期的訪問や電話連絡などで子どもと家庭の状況を把握する。
- ◆「妊娠届」～1歳未満児…そして次年度
子育て家庭との繋がりや支援を強くするため、令和5年度に向け、積極的に子育て家庭を訪問するなど、アウトリーチ型事業を検討する。
- ◆「はぐくみ」と教育委員会の連携では…
子育てに支援が必要な家庭に対し、「はぐくみ」と小中学校における相談体制の両側から支えることを目指し、連携に努めている。



- <質疑より>
- Q** 対応がかなり広範囲となるが、人的には足りるのか。
- A** 相談件数が増えてきたときには、専門職など増員が必要となってくる。
今は、ケースごとに情報を共有し、役割分担しながら進めている。

3月会議 全議案の採決結果

賛否が分かれた議案

○=賛成 ×=反対 -=欠席

(注) 表中の○及び×は、○=賛成討論、×=反対討論をおこなっています。

議案／議員	公明党		共産党		くみやま みらい			ネクスト くみやま			会派に 属さない議員				結果
	岩田 芳一	戸川 和子	中野 ますみ	巽 悦子	松本 義裕	林 吉一	島 宏樹	篠田 久和	田 浩嗣	内田 孝司	芦田 祐介	松尾 憲	樋口 房次	中井 孝紀	
令和5年度 当初予算	一般会計	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	※	可決
	国民健康保険特別会計〈事業勘定〉	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
	介護保険特別会計	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
	後期高齢者医療特別会計	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
	水道事業会計	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
令和4年度 補正予算	一般会計（第8号）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
委員会提出	議会の個人情報の保護に関する条例制定	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
	議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	※	可決
条例	個人情報の保護に関する法律施行条例制定	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
	情報公開・個人情報保護審査会条例制定	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
	情報公開条例一部改正	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※	可決
	森南大内地区地区計画区域内における建築物の制限に関する条例一部改正	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	※	可決

※中井議長は、賛否同数以外は採決に加わりません。

全員賛成の議案

令和5年度 当初予算	三郷山財産区特別会計
	下水道事業会計
令和4年度 補正予算	国民健康保険特別会計〈事業勘定〉（第4号）
	三郷山財産区特別会計（第3号）
	介護保険特別会計（第2号）
	後期高齢者医療特別会計（第2号）
	水道事業会計（第5号）
	下水道事業会計（第5号）
委員会提出	議会政務活動費の交付に関する条例一部改正
条例	一般職の任期付職員の採用等に関する条例制定
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例一部改正
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例一部改正
	国民健康保険条例一部改正
	水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例一部改正
	公共下水道条例全部改正
都市下水路条例の廃止	

代表 4会派

3議員

一般質問で町政を問う

3月定例会では、4会派の議員が代表質問を、3議員が一般質問をおこないました。代表質問は町長の施政方針演説を受けて質問、一般質問は行政全般について質問するものです。

質問者	質問項目（質問方法）	ページ
-----	------------	-----

◎代表質問

ネクストくみやま たぐち こうじ 田口 浩嗣 議員	①御牧地区少子化対策 ②町内道路の渋滞解消施策	一括 質問	P14
くみやまみらい まつもと よしひろ 松本 義裕 議員	①令和5年度施政方針及び令和5年度の取り組み ②住民・事業者の負担軽減	一括 質問	P15
公明党議員団 とがわ かずこ 戸川 和子 議員	①全世代・全員活躍まちづくりセンター ②開発協力金 ③安心・安全な学校給食	一括 質問	P16
日本共産党議員団 たつみ えつこ 巽 悦子 議員	①コロナ感染症の認識・対応 ②新市街地整備地「みなくるタウン」 ③消防・府営水道の広域化 ※ ④障害者福祉 ※ ⑤2023年度予算の歳出 ※	一括 質問	P17

◎一般質問

あした ゆうすけ 芦田 祐介 議員	①産業大使 ②子育て支援 ③職員の服務規律	一問 一答	P18
なかの 中野ますみ 議員	①公共交通機関（のってこタクシー）の利便性 ②森南大内（仮称）「ルートインホテルくみやま」建設	一問 一答	P19
まつお あきら 松尾 憲 議員	①まちづくりセンター整備計画の全容 ②内水排除対策 ③公共交通網整備	一問 一答	P20

※印の質問事項は誌面の都合上掲載しておりません。録画映像をご覧ください。
各議員の写真の下にあるQRコードを読み込むと、一般質問の動画がスマートフォンやタブレット端末でご覧いただけます。

一括質問 議員の質問時間の制限はなく、質問回数は2回まで。

一問一答 一つの事項を深く掘り下げて何度でも質問できる。議員の質問時間は30分以内。

定例会の映像配信

久御山町議会ホームページから生中継と録画映像がご覧いただけます。



議会だより・会議録はこちら

久御山町議会

検索



ネクストくみやま
たぐち こうじ
田口 浩嗣

Q 御牧校区の少子化対策、
移住施策などの考えは

A 市街化調整区域での住環
境整備を検討する

質問

子どもの数が著しく減少している御牧校区の少子化対策について聞く。

施策により出生率を伸ばしている自治体があるなか、本町でも他所からの移住に際して、移住促進施策や定住に対する補助の考えは。世帯の増加低迷には土地の利用制限がある。地区計画ガイドラインに基づく地区計画の申請状況は。

町長

少子化対策では現在、地区計画のガイドラインに基づく住環境整備型に関する地区計画の申請はな

いが、田口議員が以前から指摘されている市街化調整区域での住環境整備について検討していく。

質問

令和5年度の新規事業で市街化調整区域の優良田園住宅等の立地可能性調査をおこなうためとして、「市街化調整区域優良田園住宅等可能性調査における支援業務」を新たに計上しているが、内容は。少子化対策に歯止めがきくのか。



調整区域の地区計画
4類型 想定エリア

町長

令和5年度予算において、市街化調整区域のコミュニティの維持・存続や住環境の向上策として、「市街化調整区域優良田園住宅等

可能性調査における支援業務」を新たに計上した。

地区計画や優良田園住宅制度等の適用を検討するモデル地区を選定し安心して子どもを産み育てられる環境のまちをアピールするもの。

Q 町長の施政方針、
描く未来とは

A 誰一人取り残さない
持続可能なまちづくり

質問

交通渋滞は地域経済にも影響が大きく、企業の人材確保においても通勤の妨げとなっている。

みなくなるタウンの中心道路は府道八幡宇治線へつながる予定になっているが、府道における東西渋滞はよりひどくなると考える。

クロスピアくみやまから新たな府道東西線と、みなくなるタウンの導線を結ぶ考えは。

町長

渋滞解消施策として、町内の道路の安全対策は継続して取り組む

とともに、新たな東西軸の道路整備に関しても、引き続き京都府へ要望していく。

質問

施政方針が示され、久御山町にホテルが建ち、みなくなるタウンの開発が進むなか、今まで以上に久御山町が動き出す。この先4期目、5期目と信貴町長が描こうとする未来を聞きたい。

町長

私の公約「歴史の創造く・みや・ま夢実現計画」55の宣言にある、くらしを守る安全・安心のまちづくり、みらいに進化するまちづくり、やすらぎのまちづくり、まなびと文化のまちづくりの実現を目指す。

そして全世代・全員が活躍できるまちづくりと、SDGsの理念でもある誰一人取り残さない持続可能なまちづくりを目指す。



くみやまみらい
まつもと よしひろ
松本 義裕

Q 令和5年度に新しく
実施する助成や事業は

A 0歳から満18歳までの
医療費の無償化を実施

質問

本町独自の住民・事業者の負担
軽減策の継続は。

令和5年度に新しく実施する助
成や事業は。

町長

継続しておこなう各種負担軽減
策は、不妊治療医療費の助成をは
じめ、こども園・小学校の給食費
補助などを実施し、子育て期にお
ける負担軽減を図る。

事業者・農業者向けの施策は、
中小企業低利融資制度、企業の展
示会等出展支援助成や久御山ブラ
ンド推進補助などを実施する。



産前・産後訪問支援事業

のってこ優タクシー運行业業や
第2期産業振興計画夢トライブラ
ンに掲げる、「つなぐ・つなご
る・そだてる」ものづくりの苗処
久御山」など、あらゆる分野の
施策を実施し、住んで良かった、
操業して良かったと感じていただ
けるまちづくりを目指す。

新しく実施する助成や事業は、
子育て支援医療費では、0歳から
満18歳の年度末までの通院・入院
費用の無償化を令和5年秋からの
実施に向けて進めたい。

さらに今回実施する子育て応援
定期便事業は、出産後、子どもが
生後3か月から満1歳となるまで
の間、全ての子育て家庭を町が任
用する産前・産後訪問支援員が定
期的に訪問し、必要に応じて保健
師が対応する。

この事業は、京都府下でも初め
での取り組みであり、妊娠時から
満1歳になるまで、切れ目がない
支援を必要とする家庭に、支援が
行き届くものにする。

このように「地域の宝」である
子どもとその家庭を支援する施策
を充実し、本町の出生者数の増加
にも繋げていきたい。

Q 人と人との絆の再構築
推進への思いは

A 人と人とのつながりの
希薄化を防ぎたい

質問

令和5年度当初予算案は、人と
人との絆の再構築の推進の柱が次
の事業である。

- ① 地域の絆を深める防災訓練
- ② 地域のきずな再構築支援補助
事業（新規）
- ③ 人と人をつなぐまちのがっこ
う開催の支援
- ④ 「絆の再構築・地域で子育
て！」推進事業（新規）



くみやままちのがっこう2022

⑤ 子育て応援定期便事業（新
規）

町長

これら5事業への町長の思いは。

コロナ禍で、人間関係や地域コ
ミュニティの希薄化が進行した。
人と人とのつながりの希薄化を
防げないものかと考え、令和5年
度の一般会計を「絆の再構築」予
算と位置付け、地域の絆、人と人
との絆、地域で子育てを推進する
絆、を再構築する事業を重点施策
とし積極的な予算編成をおこなっ
た。



公明党議員団
とがわ かがこ
戸川 和子

**Q まちづくりセンター
整備の財源は**

**A 多くの補助金を獲得
するよう取り組み**

質問

一般会計予算の概要では、まちづくりセンターの整備、建物整備工事、継続費の設定で、令和5年から令和7年で27億6500万円と明記されているが、財源は。

町長

できるだけ多くの補助金を獲得するよう取り組んでいる。建設工事費や駐車場整備に国土交通省の社会資本整備総合交付金を活用し、太陽光パネル設置についても環境省などの補助金が獲得できるように研究するとともに、公共施設建設基金やふるさと納税寄附金、起債

の充当により、一般会計の単年度負担を軽減し、適切に執行していく。



更地となった中央公民館跡

**Q 開発協力金廃止も含め
めた今後の方向性は**

**A 具体的な検討に取り
組んでいく**

質問

本町では、久御山町開発指導要綱に基づき、開発業者に対して寄附という形の開発協力金を求めている。

支払いは任意のため支払わない

業者もあると聞いているが、実態は。

都市整備部長

開発協力金の事案については、平成29年度から令和3年度の5年間で、対象の96%の72件が納めていただいている。

納めていただいていない件数は3件である。

質問

近隣では、京田辺市や宇治田原町が既に廃止されており、宇治市でも令和5年度から廃止の方向だと報道されていた。

本町での廃止も含めた今後の方向性は。

町長

開発協力金は、社会的背景や国からの指導も踏まえ検討が必要な時期にきている。

久御山町開発指導要綱並びに久御山町開発指導要領を時代に合ったものに改正していく考えで、来年度に研究会を立ち上げ、法的な見解など専門家の助言を受け、現状と課題を整理し、具体的な検討に取り組んでいく。

Q 給食無償化の考えは

**A 給食無償化の実施は
難しい**

質問

文科省の調査では、無償化による成果を示しており、自治体では子育て支援の充実、少子化対策、定住・転入の促進などがある。

また、児童生徒では自治体への感謝の気持ちの涵養、栄養バランスの良い食事の摂取や残飯を減らす意識の向上、給食費の未納・滞納に対する心理的負担の解消などが挙げられている。
給食無償化の考えは。

教育長

本町では、限られた予算の中で、優先順位を考えながら教育環境を整え、現在の保護者負担軽減の事業を継続している。

今後老朽化している施設の改修も必要なことから、無償化の実施は難しい。



日本共産党議員団
たつみ えつこ
巽 悦子

Q 65歳未満の感染者の把握はできないのか

A 国へ報告義務がないので把握できない状況

質問

コロナ感染者の届出が必要な対象者は、65歳以上、入院を要する、重症化リスクがある、妊婦などである。

65歳未満の感染者の把握はできないのか。

国保健康課長

昨年9月26日から、感染者の全数把握の簡素化により重症化リスクが「高くない」方は、国への報告義務がなくなったので把握できない状況である。

質問

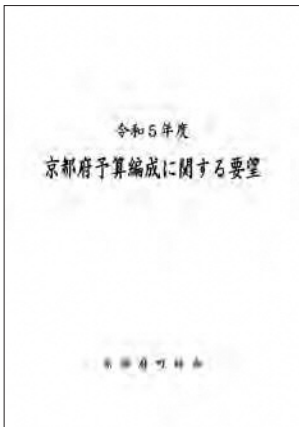
今年1月、政府は5月8日よりコロナ感染症を、現在の2類相当から5類に移行する方針を発表した。

公的な支援から手を引き、現場に苦難を押し付けることがあつてはならない。本町の見解は。

国保健康課長

国の専門部会でも医療費やワクチン接種の自己負担のあり方、幅広い医療機関で患者が受診できる体制に向け、段階的に移行できるよう検討を進めている。

京都府町村会からも、令和5年度の京都府の予算編成において、医療・介護サービス等の提供体制の確保等に十分な支援、配慮がなされるよう要望が提出されている。本町としても、引き続き体制を整えて対応したい。



*地域保健医療対策の充実強化を京都府に求めた京都府町村会提出の予算編成に関する要望書（令和4年12月）

Q 新市街地整備、開発が目的になつていないか

A まちづくりを契機に地域の絆を育みたい

質問

新市街地整備（みなくるタウン）計画で、令和4年度の支出額と税金を投入する事業、及び事業の終了予定時期は。

党議員団が実施したアンケートの回答で、「開発が目的になっていないか。多額の税金を使うことに慎重になつてほしい」との声がある。この点についての考えは。

町長

令和4年度中の支出額は、第1期・2期地区の地権者組織支援業務として、現在1199万円で委託契約している。

本町が実施予定の事業は、各地区の基幹道路整備に伴う用地費、道路築造費、組合への補助金を想定している。

事業終了時期だが、第1期整備地区は、令和9年から10年頃を想定、第2期整備地区と住街区促進

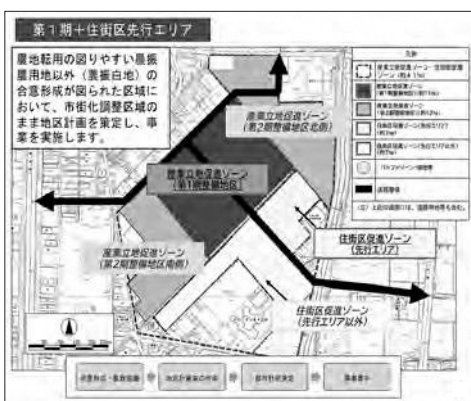
ゾーンの先行エリアは、第1期整備地区の進捗から1年半ほど後を追いかけ、令和11年から12年頃を想定している。

みなくるタウンの整備は、各地区とも組合施行の土地区画整理事業で整備されるため、事業費は事業計画書に定められ、組合の保留地処分で見込まれる。

都市整備担当部長

みなくるタウンの整備は、町ホームページなどで掲載し一定の周知を図っている。

開発を目的としているわけではなく、まちづくりを契機に、地域の絆やそういったものを育んでいきたいと考えている。



「みなくるタウン」計画（町HPより）

*他の質問は、紙面上掲載していませんので、議員の写真下のQRコードより録画映像をご覧ください。



あしだ ゆうすけ
芦田 祐介

Q 産業大使制度はうまく
いっていないのでは

A 知名度を上げ、大使に
情報提供をしていく

質問

令和4年度から産業大使制度が創設された。町長から委嘱を受けた大使が自身のSNSに毎週1回以上、産業情報などを投稿するというものである。大使の定員と委嘱者数、規定投稿回数を達成している大使の人数は。

産業・環境政策課長

定員は50名。委嘱者は17名であり、そのうち規定投稿回数を達成しているのは2名である。

質問

委嘱者、投稿回数達成者ともに少ない。初年度実績をどのように見ているのか。

産業・環境政策課長

改善策として、町広報に大使の紹介ページを設けることや、町行事においてチラシを配布するなど産業大使の知名度を上げていくとともに、大使に投稿を促す策として、町の情報を積極的に提供していく。



産業大使の委嘱書

質問

産業大使とは別に、町出身の著名人などを「観光大使」や「文化大使」に委嘱しては。

産業・環境政策課長

ひとつの手法ではあるが、誰もがなるほどと認める方を委嘱することが重要である。ハードルが高く、貴重なご意見として承る。

Q 職員の法令違反を指摘する告発があったが

A 職務に関係のないことは答弁を差し控える

質問

私のもとに会計年度任用職員A氏が監督官庁の許認可を得ずに古物商と自動車分解整備業をおこなっているという匿名の告発文が届いた。役場にも同じ文書を送付したと記載があるが。

総務課長

職務に関係のないことは答弁を差し控える。

質問

事実関係は調査したのか。A氏の公務外の法令違反を指摘するものであるが、顧問弁護士に法的見解を照会したのか。また処分などはなされたのか。

総務課長

職務に関係のないことは答弁を差し控える。

一般論として職員の信用失墜行為に該当することがあれば、対応していくことになる。

Q 国が使用済み紙おむつ園内処理を推奨したが

A 国の通知を踏まえ
教委に検討を指示した

質問

厚生労働省は、使用済み紙おむつを園内処理することを推奨する通知を出した。この通知に対する所見は。また、町長の見解は。

学校教育課長

多くの自治体が保育士・保護者負担軽減のために使用済み紙おむつの園内処理を実施、検討しており、国としても推奨する動きに変わってきたと理解している。

町長

厚生労働省の通知を踏まえて、教育委員会で検討するように指示した。



なかの
中野ますみ

Q のってこタクシーの

予約時間の短縮は

A 配車確保には従来通り
1時間前の予約が必要

質問

公共交通機関の利便性について、党議員団のくらしのアンケートでのってこタクシーの予約を1時間前から30分前に短縮してほしいと要望があったが町の考えは。

新市街地整備課長

事業者と協議する中で、適正な配車を確保するためには、1時間前の予約が必要とのことであり、現時点では時間の短縮は難しい。

質問

御牧地区11か所の停留所から京阪淀駅まで乗り継ぎなしで行ける

特例運行の料金500円はどのように設定したか。また回数券の補助の増額の要望があるが。

新市街地整備課長

現在、通常運賃が300円、乗り継ぎの費用補助として100円負担していただいている。特例運行は駅へ直接行けることを考慮する中で、500円が適切だと地域公共交通協議会において承認を得た。

回数券の助成金額の増額（現在は半額）は現在考えていない。

質問

「停留所まで行かなければならないのが不便。荷物が多い時は本当にづらい」という声もある。停留所についての町の考えは。

新市街地整備課長

現在の設置箇所と自宅との距離は適切である。

質問

高齢者の外出支援とは。

民生部長

住み慣れた地域で住み続ける事を基本に考えている。その中で必要となるのが移動手段。町内の公共交通をどう守っていくかなど総

合的に考えていく必要がある。支援についてはその中で出来る範囲で考えていきたい。

質問

党議員団のアンケートにはのってこバスの復活を求める声が多くあるが。

新市街地整備課長

利用者の低迷や委託料の肥大化などにより運行を終了した。のってこタクシーが多くの方に利用されており、復活は考えていない。



運行を終了したのってこバス

Q ホテル敷地の風紀
問題などへの対応は

A 問題発生時は事業者が
責任を持って取り組む

質問

森南大内ホテル建設の地元説明会で、ホテル敷地内の居酒屋について風紀問題や臭い、ビル風などの質問があった。事業者からは「対応していく。ビル風は今まになかった」と簡単な答弁であった。町はどのように受けとめたか。

産業・環境政策課長

多くの実績の中で問題は発生しておらず、仮に発生した場合は対応策を講じて責任をもって取り組んでいくというものであり、おおむねご理解を得たと考えている。

質問

地区計画の高さ制限の変更に至ったのは。

産業・環境政策課長

都市計画審議会の答申を踏まえて決定した。建築条例の改正は3月議会に上程している。



まつお 松尾 あきら 憲

Q まちセン約30億円
考え直すべきでは

A 基金も伸びている
未来への投資をおこなう

質問

まちづくりセンター整備事業、基本計画など含め約30億円と当初から大幅に膨れ上がっているが、最終判断した町長の思いは。

町長

約6年間かけて検討してきた。様々な提案・意見を聞き、また基金積立などを講じ進めてきた。直近の資材などの高騰で建設費が高くなるが、国庫補助獲得など、財政負担を軽減し、期待に応えるべく取り組むので、理解を頂きたい。

質問

20年9月の答弁では、おおむね16億円であった。その後の設計対話や要望を聞き変わってきたとのことだが、これだけ大きく変わってもいいのか。また他の計画小・中学校の更新や水道管更新などに影響はないのか。使用目的があつて集めた税である。

ここは一步踏みとどまり考え直すべきではないか。

副町長

この10年で財政調整基金も大きく伸び、また税収も伸び経済に影響を受けない財政基盤がある。この本町の強みを念頭に、総合的に考え、未来につながる投資はしっかりおこなう。

質問

一月末の委員会行政報告で、26億余と出て、新年度予算に継続費として計上されている。いつ検討したのか。

副町長

当初予算を組むなかで、物価上昇分、財源はどうか検討し、議論して一月中旬に最終決定した。

Q 中央公園下の調整池
内水排除の効果は

A 6 haの地域の
浸水を解消する

質問

中央公園グラウンド下に調整池を計画しているが、内水排除対策として、その容量と効果は。

建設課長

荒見都市下水路エリアにあり、約6 haの浸水区域の解消を図る、6千㎡の調整池を整備する。

質問

この約6 haの地域、どれくらいの浸水と想定しているのか。

建設課長

時間当たり最大54mmの雨量で30cm以上の浸水を想定し、その解消に努めるものである。

Q にぎわいの創出
足の確保が問題

A 公共交通の充実へ向け
出来る限り取り組み

質問

まちづくりセンターやまちのにわ構想で、町のにぎわいを創出する、と言われるが、それには住民の足の確保が問題である。今の計画にはその点が見えないが。

新市街地整備課長

にぎわいの創出には公共交通の充実が必要不可欠と認識している。企業・事業者とも意見交換し、府に対しても支援を要望し取り組む。

町長

まちづくりに公共交通が重要であると認識している。公共交通網形成計画の取り組みで、できる限りの取り組みをしていく。



中央公園グラウンド

ようこそ久御山町へ

宮城県大和町議会

議会運営委員会の皆さん

1月31日、宮城県大和町議会の議会運営委員会（大須賀委員長ら5名）及び正副議長の視察研修を受け入れました。議会運営や議会活性化の取り組みについて意見交換をし、有意義な会となりました。

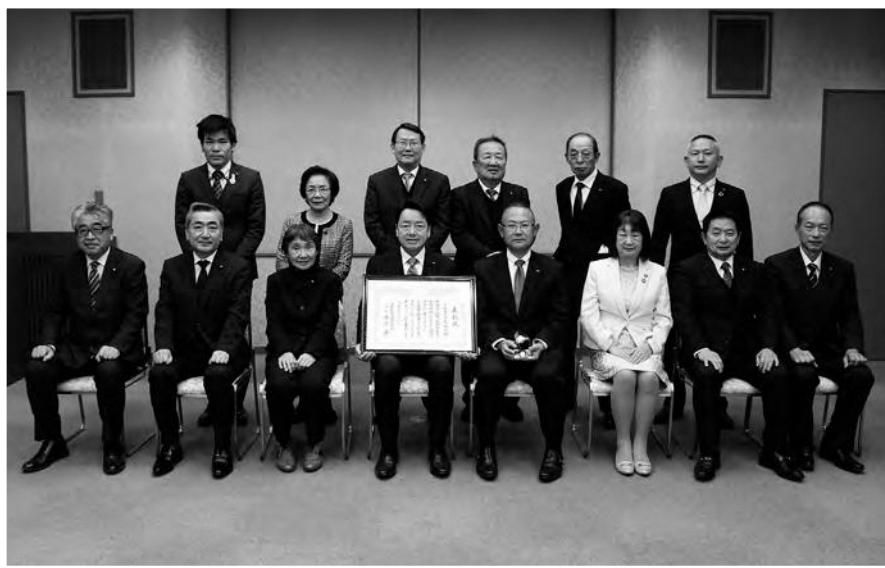
本町からは、正副議長、そして議会運営委員会と広報広聴委員会の正副委員長が参加しました。



委員会で活発な意見交換

町村議会表彰

さらなる議会の発展へ!



全国町村議会議長会では、全国926の町村議会になお一層の自己研鑽と更なる議会の活性化を推奨する観点から、他の範となる先進的な事績を残している議会を表彰して称えることとされており、このたび本町議会が表彰を受けました。

政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会

- 通年議会
- 予算決算審査の常任委員会化
- コロナ感染症対策

住民に開かれた議会

- 議会広報（議会だより）の編集
- 本会議・委員会の映像配信
- 議会モニター制度
- 地域懇談会「ほんわか せっしょん」

その他「きて・みて・議会～ぶら～り議会見学会～」 「ちょこっと懇談会」 「こども議会」 「休日議会」 「政策討論会」 「高校生傍聴」 などの取り組み実績あり

これからも議会の
発展に尽力します

住民と議員の

久御山町議会地域懇談会

ほんわか せっしょん!

REPORT!
レポート

久御山町議会は、議会と住民の皆さまとが直接語り合う懇談会「ほんわかせっしょん」を、下記の日程で開催しました。両会場ともにたくさんの住民の皆さまにお越しいただき、コロナ禍で3年近くも間が空いていたとは思えないほどの、活発な意見交換ができました。当日の様子を会場でお聞きしたご意見と一緒に報告します。

2月14日

ゆうホール

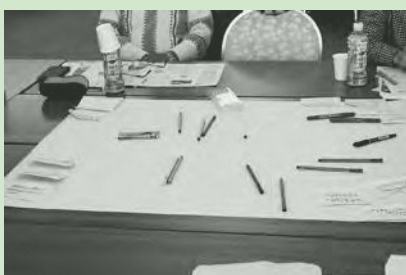
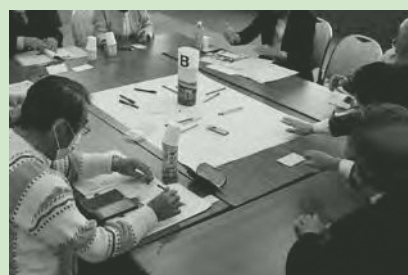
参加者/住民 6名
議員 14名



2月18日

久御山町役場
コンベンションホール

参加者/住民 9名
議員 12名



お聞かせいただいた様々なご質問・ご意見をご紹介します！

北川顔の車の排ガス・大型車の震動・騒音調査の対策を！

選挙の投票所が、大橋辺の住民にとって遠いです。

不交付団体の恩恵を住民への支援へ！

空き家が増えている、子どもが町に帰ってこない。交通機関を考えないと。

南海トラフ地震対策。小・中・高校生などとの合同訓練をしては。

自治会の役員のなり手がいない。

町図書館や小中学校図書室の図書館司書は正規雇用で。

町全体がどこへ進んでいこうとしているのかわかりにくい。

のってこ優タクシー、予約方法の改善やドア to ドア方式の取り入れを。

NOTE

ご参加いただいた住民の皆さま、寒さの厳しいなか会場まで足を運んでいただき、ありがとうございました。本当に多数のご意見やご質問をお聞かせいただきましたが、すべてをここでご紹介することはできません。行政からの回答が必要と認めたお声は、久御山町議会広報広聴委員会で調整し、行政へ届けていきます。行政から回答があれば、議会だよりを通じて皆さまにご報告させていただきます。また、頂戴したご意見は、一般質問や各常任委員会での質問など、各議員の議員活動の中で活かせるようにしてまいります。

久御山町議会

広報広聴委員会

委員長	松尾	憲
副委員長	巽	悦子
委員	篠田	久和
	松本	義裕
	林	吉一
	樋口	房次
	岩田	芳一
オブザーバー (議長)	中井	孝紀

2年間ありがとうございました



松尾 憲

このコロナ禍での二年間は、制約ある中で「議会モニター」や「ほんわかせつしよん」で様々なご意見を頂きわかりやすい誌面づくりに取り組んでまいりました。今後も皆さまの声に応えられる「情報発信」に一層邁進いたします。

編集後記

育ててくれた わがまち 久御山



なが おか ゆき お
長岡幸夫さん
(佐山在住)

今回の「このまちこのひと」は、「K・U・D」(感・運・度胸)で、戦前戦後を生き抜いてこられ、今もなお久御山町でボランティア活動を続けている長岡幸夫さん(88歳)に直撃インタビューしました。

(聞き手・広報広聴委員会)

大学を断念！就職へ

長岡さんは尋常小学校4年生で終戦を迎えました。集団疎開の時は、お寺の本堂で過ごしました。

京都府立朱雀高校を卒業、京都大学を受験するのですが願いはかないませんでした。家の経済状況を考え、浪人生活は諦め就職することにしました。

20歳代で、義兄の経営する会社に事務職として入社。30歳代で、会社の責任者となるために精密板金技術を習得。40歳代で、代表責任者に就任しました。

「くみやま」と「くみはま」

会社が久御山に移転することになったため、自宅も一緒に引越しました。これが、長岡さんと久御山町との「出会い」です。

京都市内に行った時、帰宅のためタクシーに乗り、行き先を伝えようと、亀岡方面に走り出しました。どうやら「くみはま」と聞こえたようです。このような事がたび



開催中のおもちゃ病院
(会場：ゆうホール)

たび起きたため、一大決心をしました。

久御山を有名にせなアカン

「よし！久御山を間違えられないようにするには、くみやまをもっと有名にせなアカン！」

長岡さんは、まずボランティア活動への参加から始めました。

平成元年(24年)までは「ふるさとフェアくみやま」、平成7年と平成23年発生の阪神淡路大震災、東日本大震災への支援活動にも参加しました。

そして現在もお続けており、事務局長も務めた「古川を美しくする会」、友人の誘いでメンバーを募り平成22年から始めた「おもちゃ病院」など、広範囲で精力的な活動を続けてきました。

いま、自身の集大成・自分史『日々新たに』を見直しています。最後に、自分史に収めた短歌を。

胸に刻みて いくてこし吾
為せば成る テフ言の葉を

表紙の「くみやま」を描いたのは宇野琴葉さんです



宇野 琴葉さん
(東角小学校4年生)

表紙の「くみやま」の文字は、久御山町で収穫する野菜や風景などで表現しました。「や」の、くみやま夢タワーは、ウクライナの平和を願う国旗色にしました。

好きな教科は図工。とりわけ絵を描くことが大好きです。絵画で気が合うのが、お父さん。

将来の夢は「イラストレーターになること」です。たくさんさんの絵を描いて、多くの人に夢ある世界を！



「2022年第82回全国教育美術展」に入賞した琴葉さんの作品